

進路だより

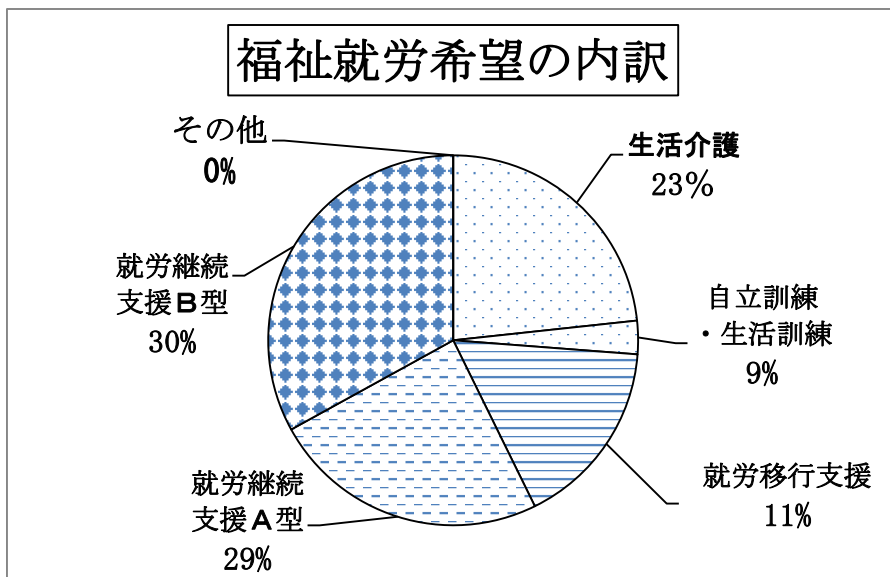
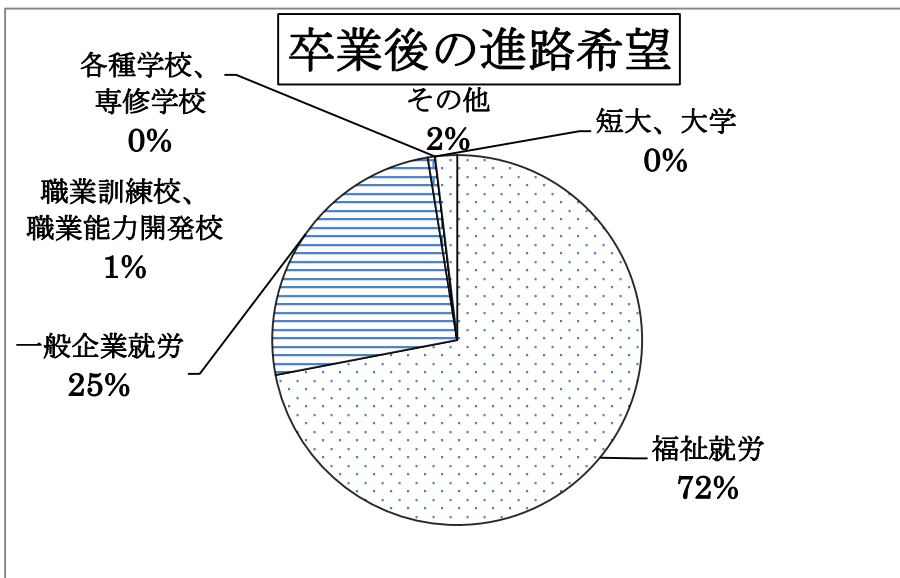


平成27年5月発行
岐阜本巣特別支援学校
進路支援部 第2号

日中は少し汗ばむほどの季節になってきました。
新学年にあたり、進路希望調査にご協力いただきありがとうございました。各学部と学校全体の調査結果をまとめましたのでご覧ください。
保護者の皆様が不安に思われていることや悩んでいらっしゃることに對して、教職員も新しい情報を積極的に取り入れながら、一緒に取り組んでいきたいと思っております。
各学部、いろいろな取組が始まってきていますが、その様子や新しい進路情報等をこの「進路だより」を通じてお伝えしていきたいと思っておりますのでよろしくお願ひします。

平成27年度 進路希望調査まとめ

学校全体



用語の説明

福祉就労
：障がい福祉サービス

◆生活介護

常に介護を必要とする人に、昼間、入浴、排せつ、食事の介護等を行うとともに、創作的活動又は生産活動の機会を提供します。
例：あじさいの家、嘉百合園、すみれの家、第二いぶき、みどり荘、ポップコーン等

◆自立訓練

自立した日常生活又は社会生活ができるよう、一定期間、身体機能又は生活能力の向上のために必要な訓練を行います。
例：あしたの会共働学校、さくらの家等

◆就労移行支援

一般企業等への就労を希望する人に、一定期間、就労に必要な知識及び能力の向上のために必要な訓練を行います。
例：ウエルテクノスジョブトレーニングセンター岐阜、就労支援センター光陽、清流園等

用語の説明（前ページ続き）福祉就労：障がい福祉サービス

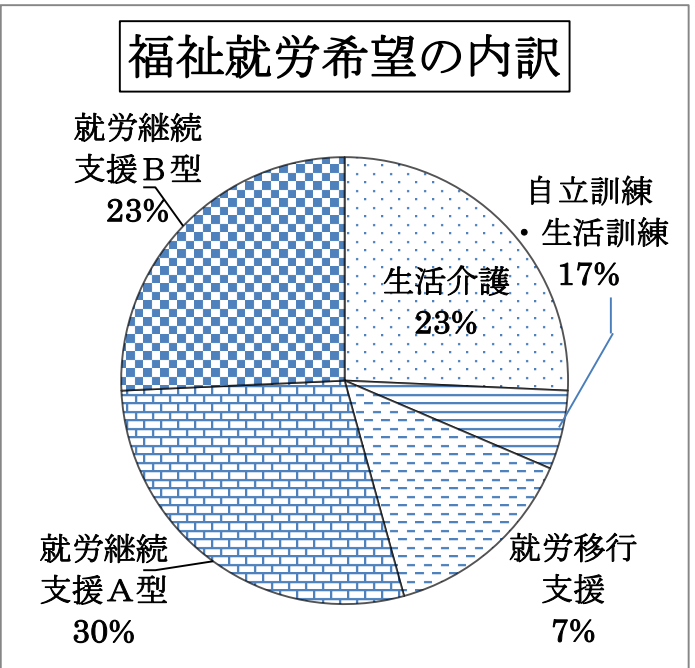
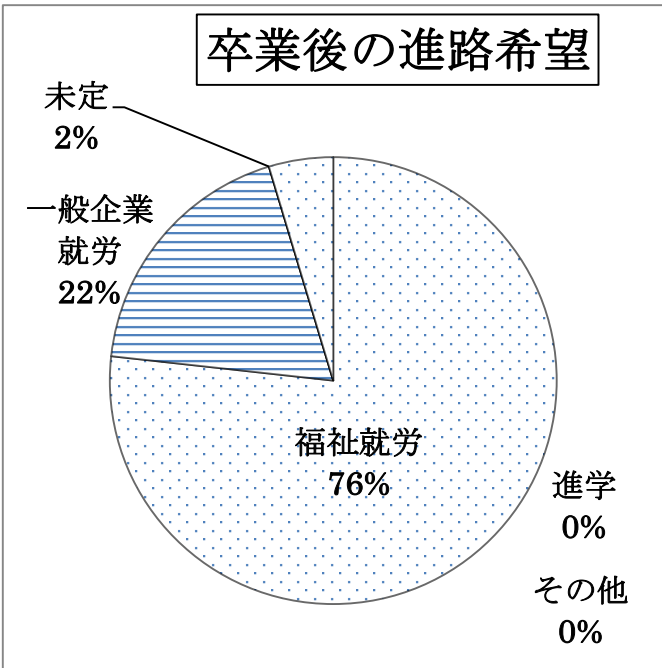
◆就労継続支援A型

一般企業で雇用されることが困難な方に、雇用契約による働く場の提供や就労に必要な技能の向上のためのトレーニングを行います。
 例：笑顔工房、(株)WSBバイオ、清流園、どんぐり村福祉工場、ワークステーション岐阜 等

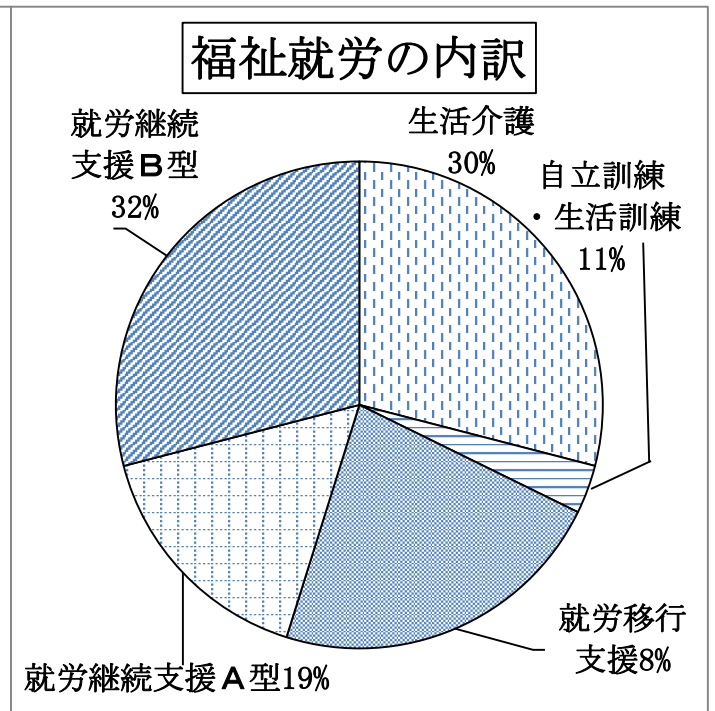
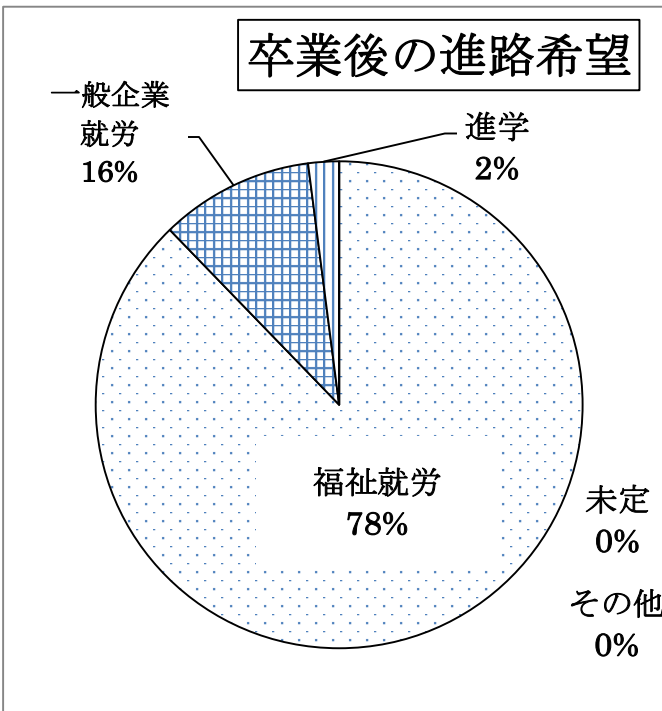
◆就労継続支援B型

一般企業で雇用されることが困難な方に、働く場の提供や就労に必要な技能の向上のためのトレーニングを行います。（雇用契約は結びません。）
 例：石谷事業所、いぶき、嘉百合園、清流園、杉の子、豊住園、みつば、ワークス伊自良 等

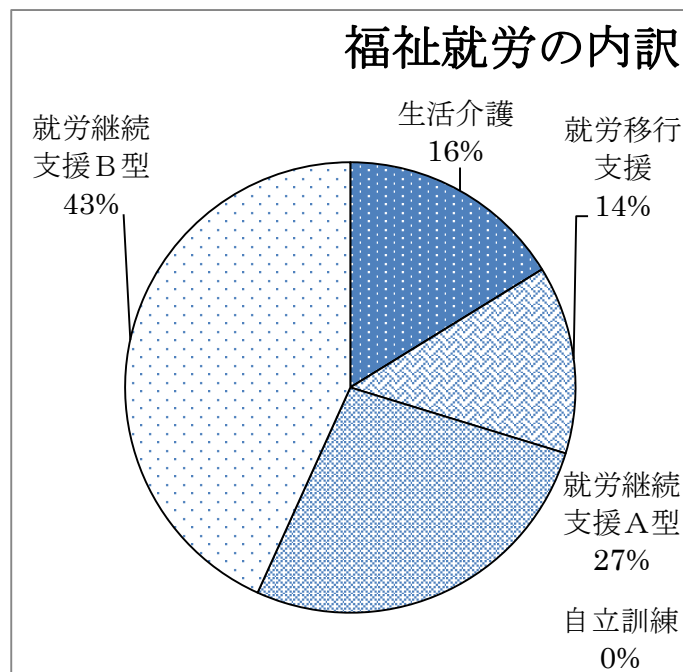
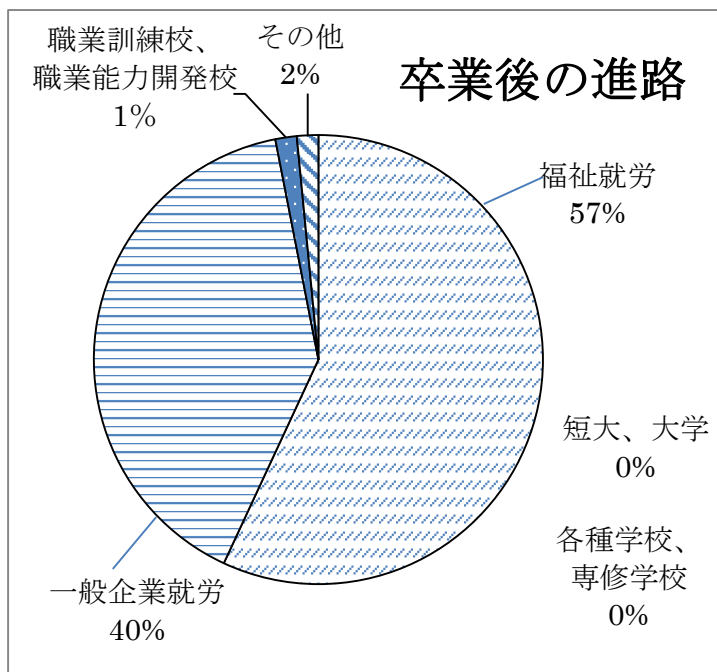
小学部全体



中学部全体



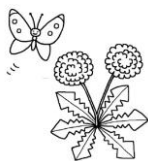
高等部全体



中学部 具体的な進路希望先

○福祉就労

- ・あしたの会の事業所
- ・ポップコーン
- ・ジョブサポート光成
- ・ワークサポート光



高等部 具体的な進路希望先

(アイウエオ順)

○福祉就労

- ・伊自良苑
- ・光陽福祉会、就労支援センター 光陽
- ・ここネット
- ・清流園
- ・谷汲の杜
- ・みつば
- ・嘉百合園
- ・すみれの家
- ・第二いぶき
- ・豊住園

○企業

- ・サービス業
- ・食品関係
- ・清掃会社
- ・製造業
- ・イオン
- ・バロー

質問について

全体をとおして…

進路について、『漠然としていて、なにをしたらいいのかわからない。』『生活介護事業所は定員がいっぱいになってきて、不安が募るばかり…。』という声が聞かれます。

将来、どのような進路選択をされるにしろ、生活することが基本です。まずは日々の生活を送ることができ、生活するための基本的なことができるようにしていくことが大切だと言えます。お子さんが小さいうちは、成長が分かりにくいかもしれませんが、食事、排泄、着替え等をはじめ、日々の生活の基本的なことの繰り返しが成長に結びつきますので、継続して指導、支援していきたいと思えます。

なお、質問回答になることは、一部「進路のしおり」にも記載しております。

Q1 進路について具体的に動き出すのはいつ頃からですか？

A お子さんの年齢にかかわらず、事業所の見学、バザー等への参加等、普段から情報を得られるようにしていただくとよいと思います。

福祉就労の場合、どの事業所のどの障がい福祉サービスを利用したいかメドをつけます。高2の就業体験で卒業後の進路先候補となる事業所で就業体験を行うようにするため、中学部段階である程度の候補先を考えておくことが必要になります。

高3になれば、各事業所の来年度予定が決まってきますので、高3の第1回就業体験では(6月頃)、進路希望先事業所で就業体験を行ってください。早め、早めに動くことが必要です。特に生活介護、就労継続支援B型を希望される場合は、高等部になってから考えては遅いといえます。

ただし、一番大切なことはそこに通うのはお子さんになりますので、保護者の希望だけでなく、まずお子さんにとって合っているのかなどをよく見て判断してくださるようお願いいたします。

企業の場合は、学校への求人はありませんので、生徒、保護者で自分の行きたい会社を探さることが必要になります。高等部3年の第1回就業体験で就職先を決められるよう動いてくださるようお願いしています。

Q2 過去5年くらいの一般就労先が知りたい、卒業生がどんな所へ就労したいのかリストのようなものがあれば欲しい。

A 進路先は個人情報になるため、開校以来お知らせは差し控えてきております。

ただし、岐阜県の「働きたい！ 応援団 ぎふ」のサポーター企業として登録していただいた企業に就職した場合は、学校名が掲載されておりますので、ホームページをご覧くださいとよろしいかと思います。

本校のホームページからも「働きたい！ 応援団 ぎふ」に入ることができます。

Q3 中学部、高等部いずれも就労移行支援を受けてからの進路決定ではないですか？

A 昨年度までは、福祉就労で卒業後就労継続支援B型利用をめざされる方は、高等部3年時に就労移行支援事業所でアセスメントを受けて、進路決定をされました。結果的に、卒業後、就労継続支援A型や生活介護で利用をされている方もあります。

就労移行支援事業所でのアセスメントについては、厚生労働省からの通達により、変更していきます。

※ 質問は次号にも掲載しますのでご了承ください。

平成27年度 PTA 地区別進路研修会

5月26日(火)に岐阜市、本巣市、瑞穂市、山県市、北方町に分かれて、PTA 地区別進路研修会を行いました。

昨年度の反省に基づき、参加人数の多い市からはお二人の講師に来ていただきました。

小学部1年生から高等部3年生までと幅広い構成でしたが各居住地の障がい福祉サービスについて説明していただくことができました。

保護者の方からの質問にも答えていただき、年齢による障がい福祉サービスの利用方法の違いや、手続きの流れ等を教えていただくことができました。

今回の研修会が、保護者の皆様、そしてお子さんの進路に役立ってほしいと思います。